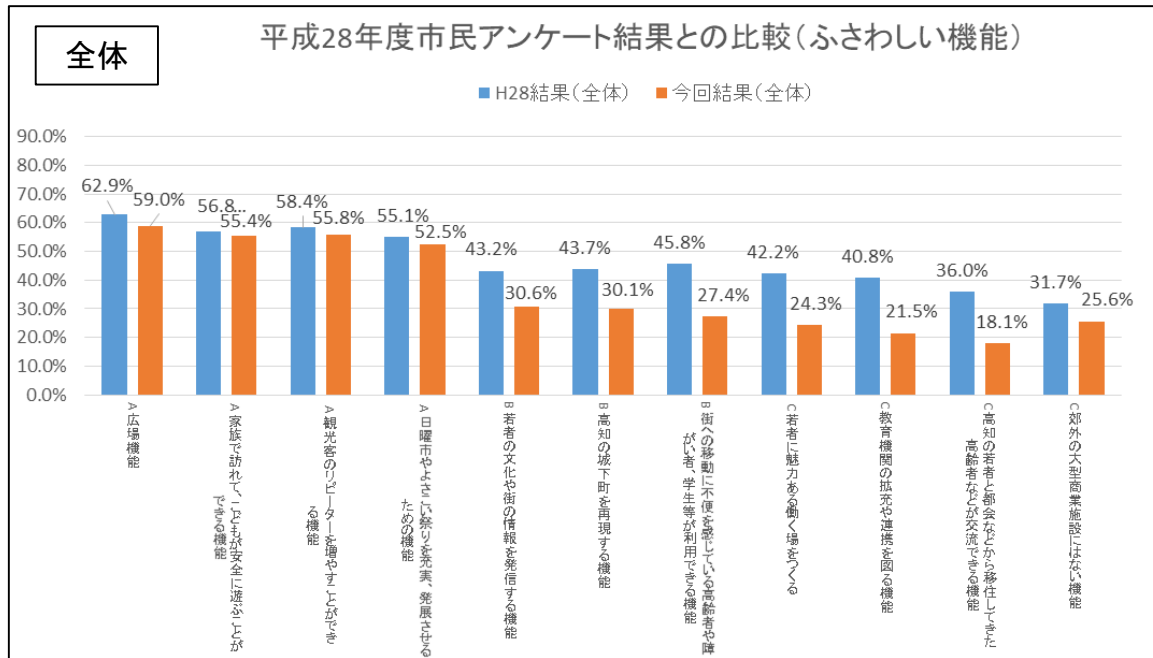


[問5]新図書館西敷地にふさわしい機能について①

基本方針の策定にあたっては、当該土地の内外環境をSWOT分析(※)の手法を用いて分析し、11項目のふさわしい機能を抽出、この11項目の機能について平成28年度に実施した市民アンケート結果や高知市中心市街地活性化基本計画との関連性などの視点から、A評価を4機能、B評価を3機能、C評価を4機能として整理した。この経過を踏まえたうえで、それぞれ11項目が当該敷地にふさわしい機能と思うかを問うたもの。

(※)内部資源を「強み」と「弱み」に、外部状況を「機会」と「脅威」に整理する環境分析手法。

利活用 検討委員会 評価点順	機能	ふさわしいA			どちらともいえないB			ふさわしくないC			無回答		A+B+C+無回答
		選択数	割合	順位	選択数	割合	順位	選択数	割合	順位	選択数	割合	
1	A 広場機能	506	59.0%	1	204	23.8%	11	128	14.9%	9	19	2.2%	100.0%
2	A 家族で訪れて、子どもが安全に遊ぶことができる機能	475	55.4%	3	242	28.2%	9	123	14.4%	11	17	2.0%	100.0%
3	A 観光客のリピーターを増やすことができる機能	478	55.8%	2	238	27.8%	10	125	14.6%	10	16	1.9%	100.0%
4	A 日曜市やよさこい祭りを充実、発展させるための機能	450	52.5%	4	257	30.0%	8	132	15.4%	8	18	2.1%	100.0%
5	B 若者の文化や街の情報を発信する機能	262	30.6%	5	345	40.3%	3	229	26.7%	7	21	2.5%	100.0%
6	B 高知の城下町を再現する機能	258	30.1%	6	327	38.2%	5	255	29.8%	5	17	2.0%	100.0%
7	B 街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者、学生等が利用できる機能	235	27.4%	7	364	42.5%	1	239	27.9%	6	19	2.2%	100.0%
8	C 若者に魅力ある働く場をつくる	208	24.3%	9	310	36.2%	6	313	36.5%	4	26	3.0%	100.0%
9	C 教育機関の拡充や連携を図る機能	184	21.5%	10	332	38.7%	4	320	37.3%	2	21	2.5%	100.0%
10	C 高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能	155	18.1%	11	360	42.0%	2	316	36.9%	3	26	3.0%	100.0%
11	C 郊外の大規模商業施設にはない機能	219	25.6%	8	289	33.7%	7	328	38.3%	1	21	2.5%	100.0%

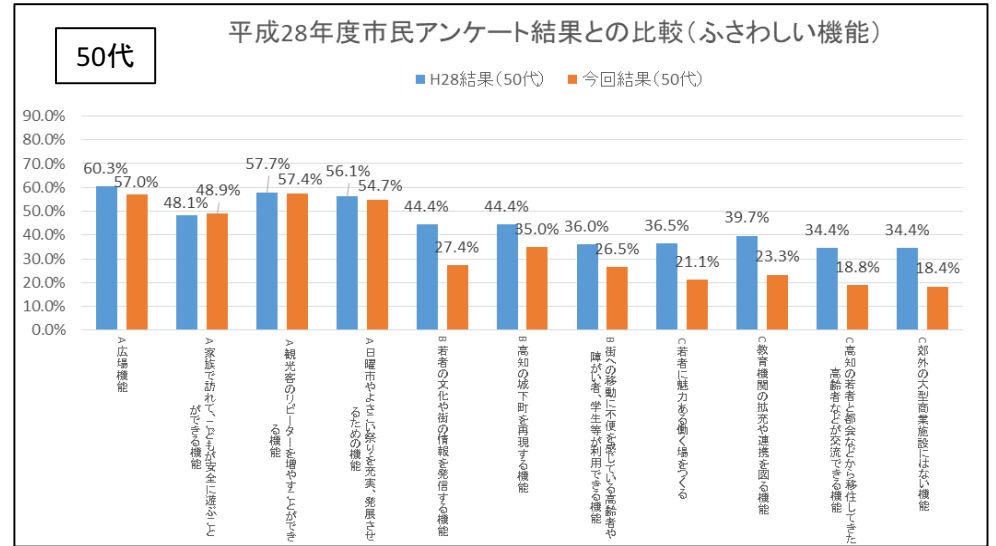
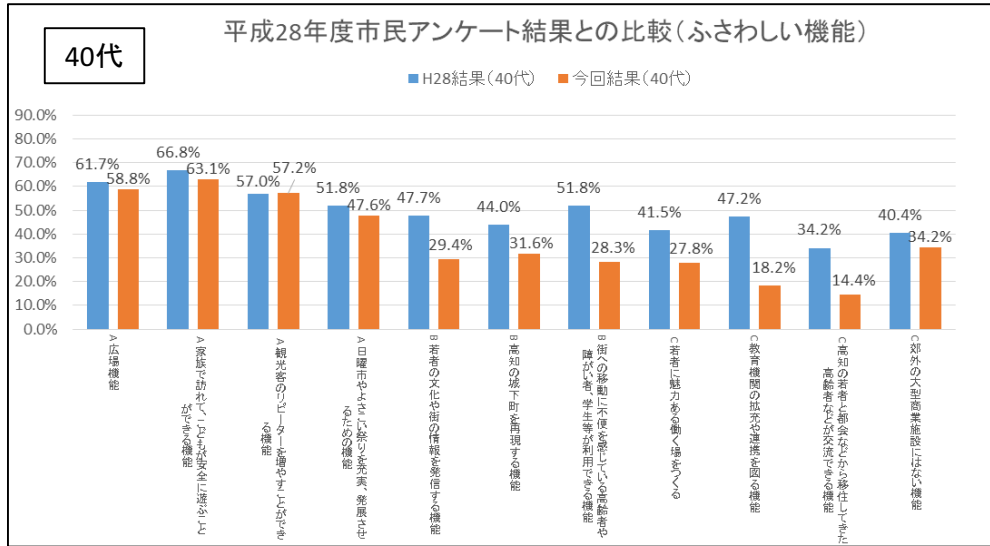
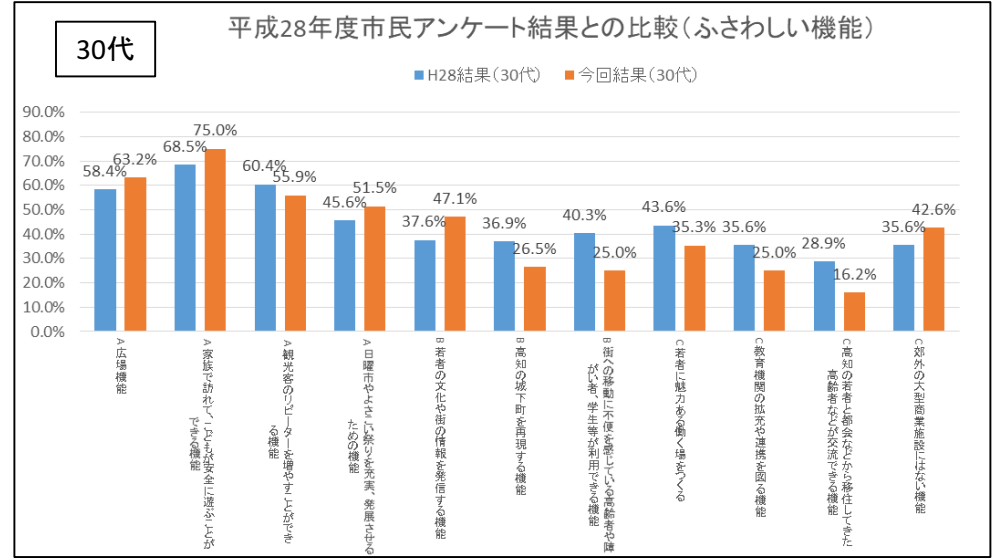
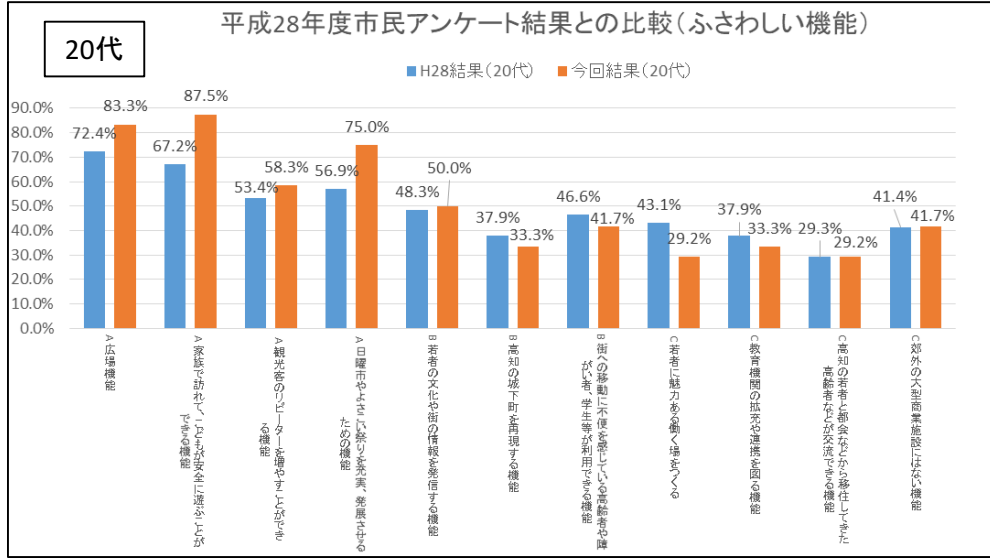


【まとめ】

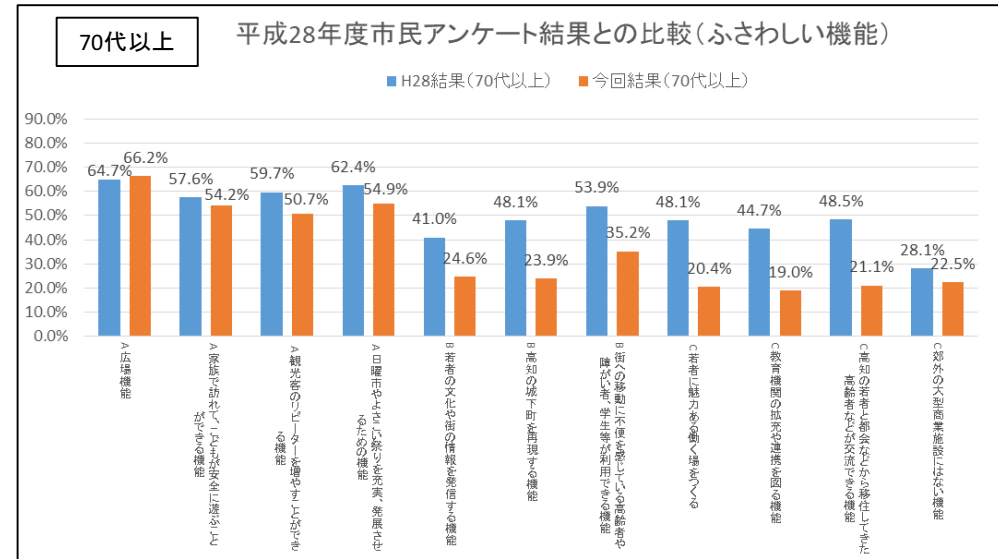
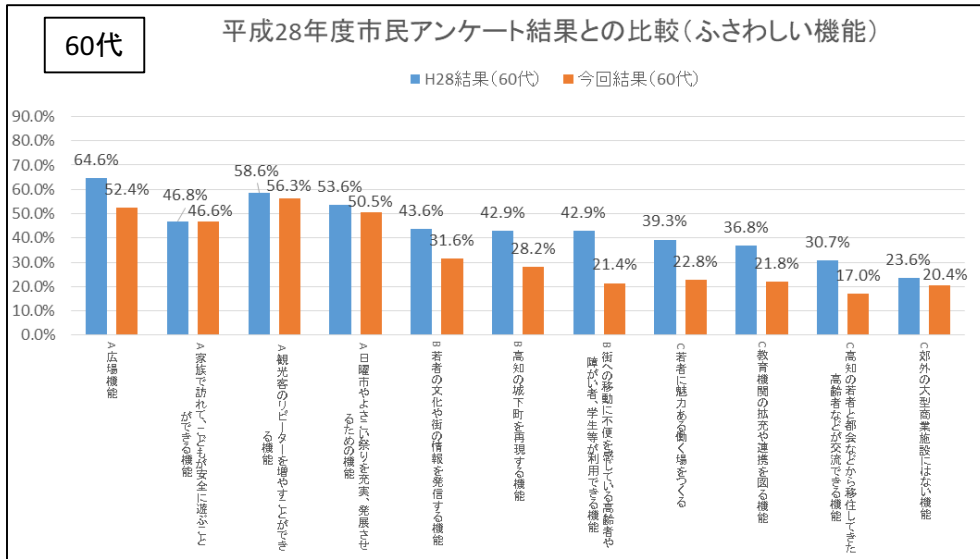
平成28年11月に実施をした市民3000人を対象としたアンケート結果と比較して、西敷地にふさわしい提案事業に付帯する機能について大きなニーズ変化は見受けられなかった。

ただし、いずれの機能も「ふさわしい」と答えた割合は平成28年度アンケートよりも低い結果となった。

[問5]新図書館西敷地にふさわしい機能について②



[問5]新図書館西敷地にふさわしい機能について③



【まとめ】

各年代ともA評価の4機能は、事業提案に付帯する機能として「ふさわしい」と思う割合が高い。
 20代～40代の「郊外の大型商業施設にはない機能」を「ふさわしい」と思う割合は、他世代と比べ高い。